

鳥取・伯耆町

大山と暮らす

本当の意味の豊かな生活が伯耆町にあります。Living with sweet breeze, green earth and slow life

大山には
夢がありました。

移住者インタビュー 私たちが大山を選んだ理由



鳥取・伯耆町 大山と暮らす 本当の意味の豊かな生活が伯耆町にあります。Living with sweet breeze, green earth and slow life

鳥取県伯耆町 定住移住希望者用紹介パンフレット 本誌掲載の写真・文章等の無断転載を禁じます。

伯耆の特産
まいもん



清んだ空と大山から流れる雪解け水から生まれる清涼。高原の涼しい環境で育まれた肥えを大地。そして、旅人を生かすの愛情が、たっぷり込められた特産品だから「まいもん」たし高野ブランドとして、日本中で親しまれています。



<http://www.houki-town.jp/>

上記アドレスより伯耆町の行政サイトをご覧ください。(伯耆町行政サイト→特産品・通販)

鳥取県・伯耆町  ほうきちよう

発行・企画・編集 鳥取県・伯耆町 伯耆町役場
〒689-4133 鳥取県西伯耆郡伯耆町吉長37番地3
TEL (0859) 68-3111 FAX (0859) 68-3866
<http://www.houki-town.jp/> E-mail info@houki-town.jp

携帯サイトは
右記QRコードから
メニューや情報によって
読み取れない場合があります。





第1部 移住者インタビュー 私たちが大山を選んだ理由
大山には夢がありました。

- 子どもたちも天然酵母も
 すすくと育っています。
 西村さんご家族 3
- ペンション経営を夢見て
 北海道、群馬で暮らしてみ
 やっぱり大山に決めました。
 足尾さんご家族 5
- ここに仔んで大山に臨むと
 スケッチがしたくなるんだ。
 廣田さん 7
- のどかなドイツの森のように
 小鳥の声で目覚めています。
 谷口さんご家族 9

第2部
実際気になる、生活の変化
 伯耆町ってどこにあるの？
 伯耆町ってどんな町？
 教育環境
 医療環境・保健福祉施設
 生活環境・暮らしの情報
 伝統行事・交流行事

- 写真を見る美しい伯耆町の大自然の景色
 住んでみて、はじめて見える景色 11
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18

第3部
見どころ・行き処
 伯耆町の観光名所と周辺地域のご案内

- 別冊 暮らしの情報手帳
 役場・行事・交通などの連絡先一覧
 土地分譲情報等を記載した別冊手帳同封
 発行企画編集
 鳥取県 伯耆町役場
 TEL 0859-4100
 鳥取県西伯耆郡吉原町番地
 TEL 0859-6711
 FAX 0859-667000
 本誌掲載の写真・文章等の無断転載を禁じます。
 初版発行 2009年7月1日

大山には
 “夢”が
 ありました。

移住者インタビュー
 私たちが大山を選んだ理由

県外から実際に移住・定住してこられた4組のご家族にインタビュー。
 移住を考えてからの悩みから、決断まで。
 伯耆町での暮らしの良いところ、足りないところ。
 実際に県外から移住した家族だから分かる都市生活とのギャップを全部お話しいただきました。
 田舎への移住を考えておられる方には強い味方です。



- 家族構成 ご夫妻、お子様2人
- 移住日 2006年10月移住
- 移住前のご住所 兵庫県姫路市
- 現在のお仕事 自営業(コウボパン/小ざいじち 店主)

おいしいパンが焼ける、
大山が温かく見守るこの町なら。
その直感を信じて移住を決心。

脱サラをして関西でパン屋を営んでいた西村夫妻、初めてのお子さんが誕生したことを機会に安全な素材を使ったパンづくりをしようと、伯耆町に店舗付きの住宅を建てられました。自家製の天然酵母で発酵させた手づくりパンはおいしいと評判になり、地元の人をはじめ観光客も立ち寄る人気店としてにぎわっています。



**伯耆町を知ったきっかけ、
移住を決めたポイントは何？**

「悠然とそびえる大山を見て、ここで暮らしながらパンを焼きたいと思いました。まさに運命の出会い、身体の中に大山の風景がずっと溶け込んだ感覚を今でも覚えています」
田舎暮らしに憧れていたという西村夫妻は、奥様が米子市出身だったことから伯耆町に家族で遊びに来ました。このとき秀峰大山を臨み、移住を決心されたそうです。それから住居や店舗の新築、お子さんの学校などの課題を解決しながら、一年かけて移住の準備をされました。
「役場の担当者の方にはメールでやりとりしながら熱心に相談にのってもらいました。土地を紹介して下さったり色々とお助かりました」と奥様。
より深くその地域の暮らしを知るには、役場などを活用するのも良策です。人との出会

子どもたちも天然酵母も
すくすくと育っています。



い、風景との出会い、役場との出会い・・・様々な出会いの積み重ねが人生を豊かな方向に導いていくのかもしれません。
子育てに不安や心配はありませんでしたか？

移住では子育ても大きな心配事です。西村夫妻に不安はなかったのでしょうか。
「ネットなどで調べてみると伯耆町にはスクールバスがあつて、小児科などの病院も車で20分足らずなので心配はしませんでした」
町内の保育園に編入したお子さんも一週間ほどで地元の方言を使うようになり、たくさんのお友だちができたそうです。そして、二人目のお子さんは伯耆町生まれ。
「保育園と小学校が隣り合わせにあるので迎



**ご近所との付き合いや
交流はありますか？**

西村夫妻のお宅には、毎日のように地元の方採れた野菜が届きます。ご近所の農家の方々が持つて来てくれるのです。
「もらった野菜を練り込んだパンを焼いて、お

返しすることもあります。物々交換ですね。子どもにはカブト虫やカマをもらったり、「いただき物の写真集」ができてさうだねって、妻とよく話すんですよ」
「生産者の方には野菜づくりも教わつて、います。この夏、子どもたちはトマト、キュウリ、アスパラなどを育てました。わが家でも自宅の前土地を借りて、畑を借りていますよ」
地元の方々との積極的交流する西村夫妻のもとには、人と情報が自然と集まっています。地元グループが開催するECOイベントなどにも協力し、自然体感プログラム、満月の夜の読書会では大山が真正面に見える自宅の庭を開放したり、お店の定休日には周辺市町で開かれる手作りイベントにオープンカフェを出店したり、仲間に声をかけてパークキューパー、まき割り体験などを主催することも。人が人を呼んで絆が生まれています。最初は小さな絆です。でも、小さな絆の輪が広がって大きな車輪になってゆきます。

「どこに行っただとしても移住は不安なものですが、関々としてより動くこと、がんばっている姿が応援してくださる人を呼ぶんだと思います」
ご主人の言葉には実感がこもっていました。

**これからの夢を
聞かせてください。**

憧れの田舎暮らしといえども、良いことばかりではありません。コンサート、演劇、美術などの文化イベントが少ないのも現状です。



コウボパン 小ざいじち
鳥取県西伯耆町金屋谷1713-1
営業時間 11:00~16:00
営業日 水曜日~土曜日 TEL/FAX 0859-66-6110

「家の前が小麦畑になったらすてきな」
西村夫妻が目をやったご自宅前の野原の向こうには、雄大な大山がそびえています。その姿は、お二人の夢を静かに見守っているかのようでした。
西村公明・あゆみさん

ペンション経営を夢見て

北海道、群馬で暮らしてみても、 やっぱり大山に決めました。



将来のために大切にしたのは、
自然の豊かさだけでなく、
生活するうえで暮らしやすさ。

いつかペンションをやりたいと夢みて、
北海道などで田舎暮らしを体験した足
尾夫妻、「やっぱり大山ペンション村しか
ない」と思った決め手のひとつは、優れた
利便性でした。お二人の夢を実現した「ペ
ンション暖暖」は今では地元の方々にも
すっかり親しまれ、料理の美味しい宿と
して知られています。

大山ペンション村に 決めたポイントは？

自然が大好きで若い頃からペンション経営を
夢んでいた足尾賢二さんは、いくつかの候補
地で実際に暮らした経験をお持ちです。その
結果、最終的に夢のスタート地点として決断
したのは人山ペンション村でした。
「僕の祖父父母が米子市に住んでいて、子ども
のときに遊びに来ていたんです。大山には
自然がいっぱいあって、すごく楽しいという思
い出がずっとありました」

こう語るご主人ですが、伯耆町に決めた理
由は自然の美しさだけではありません。
「自然だけなら北海道の方が圧倒的なスケー
ルです。群馬県の嬬恋村（つまごいむら）に暮
らしたときも自然はすばしかったです。だけ
ど、病院や映画館が遠くて大変だったんで

たのは経営が上手くできるか、それだけ。お
かげさまで今日まで順調です。大山は雪が
降っても信州ほどより暖かい。だから四季を
通じて、お客さまが訪れてくださいます。む
やみに土地開発が進んでいないところが魅力
です。観光地としての伸びは、まだまだある
と思います」

とご主人は確かな手応えを実感しておられ
ます。また、こちらで出産を経験した奥様は
こう語られました。

「当初は、慣れない土地で友だちができるか
心配しましたが、地区の方々に温かく迎えて
もらいました。子どもを授かったときも、米
子市の産婦人科まで車で20分だったので不
安はありませんでした。子どもができてか
ら驚いたのは、行事には大人も子どもも参加
すること。家族の温もりが失われていないの
を感じました」

わが町自慢をすると どんなところですか？

移住してから一度も後悔したことはない、
とにごやかに顔を合わせる足尾夫妻。全国
の田舎を体験した、いわば「山合暮らしの達人」
を満足させる自然の豊かさ、プラスαの
暮らしやすさや魅力が伯耆町にはあるよう
です。
しっかりと地域に根を下ろして、大山を心の
ふるさととする足尾夫妻に、伯耆町の良いと
ころを挙げてもらいました。
「短時間で仕事と遊びのメリハリがつけられ
るところかな。都会に住んでいたら、趣味の
キノコ採りや釣りは一日がかり。けれど、こ
んなら3時間で充分。山にも海にも、行きたい
と思ったらすぐ行けるんです」

ご主人が山中で採取したキノコは「ペ
ンション暖暖」のおいしいディナーの材料にも
なります。新鮮な山の幸は宿泊客にも喜ばれ
ているそう。今のご主人の夢はキノコ博
士になることです。
一方、奥様の夢は野菜の達人、というの、
近所の農家から旬の野菜をもらうことが多
いから、地産の食材を余すことなく使い切り
たい、とつめの名人を口指しておられます。
そんな奥様のわが町自慢は、お子さんの通う
中学校でした。

「岸本中は、下足箱などの整理整頓がきちん
とできていて、全国で注目されているんで
す。親回上のつながりもしっかりして、
子どもたちの行動をみんなで把握できるの
がいいですね」
地域ぐるみの子育てと大山の澄んだ空気
をいっぱい呼吸する日々。礼儀正しく明るい
子どもたちに成長する秘訣は、そんなところ
にあるのかもしれない

田舎暮らしをする際の アドバイスは？

田舎暮らしの課題のひとつに仕事の有無があ
ります。インターネットなどが発達した今の
時代、ご夫妻は「場所を選ばない仕事をもっ
ている人たちにとって、田舎暮らしは良い選
択肢ではないかとおっしゃっています。また、
田舎暮らしを成功させるためのアドバイス
もいただきました」

「田舎暮らしに慣れるだけでなく、自分がど
んな生活を望んでいるかを、しっかりと考える

す。大山は自然もあつて生活も便利。暮らし
のトータルバランスから評価して、やっぱり
こしかないと思われました」
山陰の商都といわれる米子市。そこに隣接
する伯耆町なら町内の豊かな自然に加えて、
米子市の大学病院、大型スーパーマーケット、
美術館なども生活エリアにとりこむこと
ができる。このポイントが大きな決め手と
なったようです。

移住に際して不安は ありませんでしたか？

『ペンション暖暖』をオープンしたのは、ご主
人が28歳のとき。新婚早々だったそうで
す。若いお二人に不安はなかったのでしょうか。
か。



ことが大事です。自由気ままでは孤立しやす
い。知らない土地に住むのだから地域の人た
ちと交流することで、新しい価値を見出し
てほしいと思います」
「まずは地域に心を解きほぐすことです。私
は行事やボランティア活動に参加すること
で馴染んでいきました。じつとしては友
だちもできませんから」

移住したときに一人でも親しい友人がで
ると、途端にそこは「いい町」になってくれま
す。人と人のつながりを育むことが、田舎
暮らしを楽しく豊かにする秘訣にもなるよ
うです。

最後にお聞きしてみました。伯耆町を一言
で表現すると…。すると、こんな答えが返っ
てきました。

足尾賢二さん 敏子さん



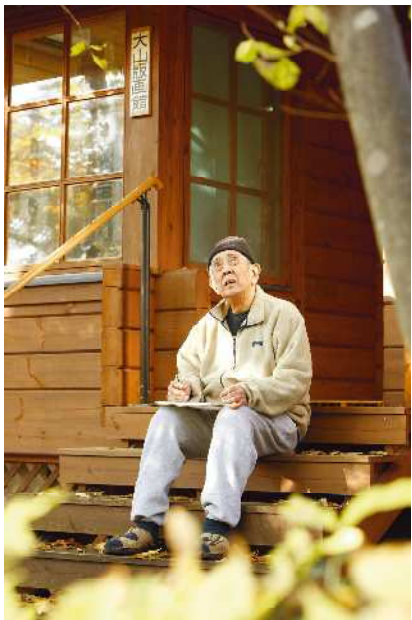
ペンション暖暖
鳥取県西伯耆町小林88-12
TEL 0859-68-3722

伯耆町小林
足尾賢二さん
ファミリー

- 家族構成 ご夫婦、お子様2人、お母様
- 移住日 1990年10月移住
- 移住前のご住所 千葉県松戸市
- 現在のお仕事 自営業（ペンション暖暖経営）

伯耆町福兼
廣田雅久さん

○移住日 2000年入居
○自宅ご住所 大阪市住之江区
○現在のお仕事 銅版画家



ここに佇んで大山に臨むと スケッチがしたくなるんだ。



四季折々の風景に心遊ばせながら、
世界に知られる芸術家が夢を描く
”森の中の小さな美術館”

大阪に在住する銅版画家・廣田雅久さんは毎月のように伯耆町を訪れています。大山麓に広がる景色が気に入り、長年の夢だった美術館をオープンしたからです。ログハウスの小さな美術館では貴重な版画のコレクション展などが催され、来館者を幻想的な芸術の世界へと誘っています。

ログハウスの美術館をオープンした動機は？

廣田雅久さんはスウェーデンのノーベル賞顕彰財団から制作依頼を受けるなど、世界を舞台に活躍する銅版画家です。遠藤周作、曾野綾子など作家の出版本の表紙絵を手がけたこともあり、現在は多くの優れた作家たちが参加する美術団体「春陽会」の理事として活躍されています。

そんな廣田さんが伯耆町にある別荘地、いすず大山コテージのことを知ったのは弟さんからです。

「僕の弟がここに別荘を持っていてね、連れて来てもらったら一日で好きになっちゃった」

いつかは、森の中の小さな美術館をつくって、好きな作品だけを展示したいと夢みていた。

じつは、若い頃から美術館の候補地を探して、長野県信州も視察したそうです。しかし、自宅からは7、8時間と遠く、候補地から外したのだとか。

都会の喧嘩から心を解き放ち、かけがえない大好きな時間へと切り替える準備タイムとして、大阪から伯耆町までは一度よい距離なのかもしれません。

大山に来るようになって変わったことは？

「山の風景、樹々の立ち姿、葉っぱの表情……。自然の中には絵の題材がいっぱいある。ここに来るようになって風景を題材にすることが増えたね。大山のスケッチにもよく出かけるんだ」

シニールで幻想的な美しさが漂っている廣田さんの作品は、これまで静物をおもな題材としていました。それが近年は、雄大な大山をテーマにした作品を毎年のように春陽会に出品されています。

廣田さんが描く大山の銅版画は温もりを感じさせる絵の中に、どこか神秘的な雰囲気を感じさせています。

その昔、里山の人々は大山を「神在平山」として崇め、朝夕に大山に向かって手を合わせて拝んでいたそうです。

大山の善悪も生死も超越した姿が、一人の芸術家のイマジネーションを鼓舞し、創作という生命力を与えているのかもしれない。自然は大きなキヤンパス。そこに暮らし、そこに住む人々が織りなす風景がいま、いきいきと



た廣田さん。早速いすず大山コテージにフィナンズのログハウスを建てると、美術館「大山版画館」として開館されました。

この美術館では、冬季の積雪期をのぞいて年間3、4回の展示会が開催されています。「銅版画の詩人」と称される駒井哲郎の貴重な初期作品なども一般公開され、来館者は芸術の一つの到達点を堪能することができます。

伯耆町にはどのような印象をお持ちですか？

いすず大山コテージは大山を眺望し、四季折々に彩られた景色を見せられます。廣田さんは、とくに紅葉に染まる秋の景色が気に入っています。

「私は雄木林が好きですね。この雄木林は格別だよ。秋になると葉が落ちて、枝越しに大山が見える。その風情がまたすばらしい」

た人生として描かれています。

廣田雅久さん



美しい自然に囲まれた「大山版画館」は、知る人ぞ知る美術館として評判です。別荘地の入居者をはじめ地元の人たちも、今度はいつ開館するかと心待ちにしています。

「こちらの知り合いも増えてね、開館していると聞くとも元気で来たかと訪ねてくれて、ありがたいことだよ。みなさん、素朴でかざりけがなく、大阪人より人情味があると思うほど」

展示してある芸術作品だけでなく伯耆町の風土や人情も、この美術館の作品なのでしよう。そして、樹林の芽吹く春、万物が謳歌する夏、豊穣の色彩にあふれる秋、白い雪に眠る冬、四季折々の景色もまた作品。大山山麓にあると、さまざまな魅力に溢れた美術館となりました。

大阪からの距離を遠いと感じませんか？

大阪に在住している廣田さんは、伯耆町に高速バスを利用して来ています。

「大阪から高速バスが出ていて本数も多いんだよ。梅田からは3時間ほど、距離を感じることはないわ。自然が残っていて交通も便利だから、大阪では大山を「関西の軽井沢」って呼んでいるよ」

高速バスは満口インターチェンジで下車。そこから予約したタクシーで伯耆町へ「いつもタクシーの運転手さんにスーパーマーケットに寄つてもらい、数日分の食料を買って込んでから来るんだ」と、まるで遠足に出かける少年のように笑顔をはこぼらせて語っておられました。



大山版画館
鳥取県西伯耆郡福兼283-385
TEL 0859-62-7850



のどかなドイツの森のように
小鳥の声で目覚めています。

ドイツで暮らしていたご夫婦が
帰国後の住まいとして選んだのは、
大山のふもとにある別荘地でした。
長年ウァインハイムに暮らした谷口夫
妻 森を生かしたドイツの農村のように
自然の中のんびり暮らしたいと、森林
住宅地「ロイヤルシティ大山リゾート」に
定住されました。今では、ウォーキングや
バードウォッチングを楽しむなど、お二人
で心豊かな生活を満喫されています。

向き合った暮らしをしてみたいと思っていまし
た。このならばと主人に賛成しました」
ロイヤルシティ大山リゾートでは敷地内に
温泉の源泉があり、各戸のお風呂に温泉が引
けることも選んだポイントになったとか。帰国
後、鳥取研究所に勤務されたご主人は定年
を迎えられ、現在はお二人で悠々自適の日々
をお過ごしです。

実際に暮らして
感じられたことは？

「まず、山あり海ありで感動しました。車で1
0分も走れば大山、20分程度で日本海です。新
鮮な魚も簡単に手に入って、これがまたおい
しい。全国に別荘地は多いけれど、山と海の
両方ある場所は少ないですよ。それに、歩い
て行ける距離に野菜の販売所や地ビールの



自動車を部品メーカーの技術者として活躍し
ていた谷口豊武さんは、仕事の関係で27歳
のときにドイツの田舎町に赴任、以後28年
間、ご家族とドイツに暮らしておられまし
た。

転職が訪れたのは55歳のとき、会社が山
陰に進出し、鳥取研究所ができたのです。伯
耆町から近いその研究所に谷口さんが出張
した際、所長から別荘地のロイヤルシティ大
山リゾートを紹介されました。
「驚きましたね。山と森がドイツの風景に似
ていたんですよ。空気は澄んでいるし、水も
おいしい。すぐに気に入って、帰国を決しま
しました」
「私もドイツでの生活と同じように、自然と

レストランがあって、思った以上に生活も便
利でした」
そう語るご主人の横で奥様もうなずいて
おられます。

「大山はいつ見てもいいですね。用事で出かけ
て帰ってきた時、大山を見上げながら家まで
歩いていると、とてもいい気分になれるん
ですよ。私は、白い雪をかぶった冬山の風景も
好きですよ」

山陰と聞くだけで寒い地方と思われるか
もしれませんが、じつは東京と同じ緯度。谷
口夫妻のお言葉借りると、雪は降るけれど
信州などにくらべると寒くはないそうです。

それから朝食をゆつくり味わった後、ご主
人はバードウォッチングや趣味のカメラを楽
しんだり、週末には買い物や趣味のカメラを楽
しんだり、週末には買い物や趣味のカメラを楽
ししたり、週末には買い物や趣味のカメラを楽
しんだり、週末には買い物や趣味のカメラを楽
しんだり、週末には買い物や趣味のカメラを楽
しんだり、週末には買い物や趣味のカメラを楽

お二人の趣味がひとつに結集して、児童向
け「凶吉」野鳥の子育てでも出版されました。
文と挿絵は奥様、写真はご主人の作品です。
「鳥の種類が多くて、生きもの息吹にあふ
れている。これだけの自然が残っているのは素
晴らしいことです」

「まだ、山陰の良さを知らない人が多いん
じゃないかしら」
動植物が生命を輝かせる四季折々の風景
を背景に、お二人の暮らしは年輪を重ねる樹
木のように伯耆町に根を深めておられます。



**ライフスタイルを
お聞かせください。**

お二人の朝は鳥のさえずりから始まります。

「なじみの小鳥たちが、おはようって挨拶に来
るの。そんなとき、鳥と話せたらいいだろ
うなど思いますよ」



**不便なこと、町に改善して
ほしいことはありますか？**

大山のふもとに暮らして早10年余、この
間、奥様は環境保護の活動に参加されたり、
まちづくり委員なども務めてこられました。
ドイツのエコジョイ運動に詳しいことから、こ
んな提言もされています。

「自家用車はできるだけ使いたくはないと思っ
ています。そのためにも路線バスの整備を
もっとしてほしいですね。私たちもこれから
高齢に向かって、車の運転がおおくうになる
でしょうから」

大山では冬季、降雪があると行政が迅速に
道路の雪かきを行っています。ウォーキング
が趣味のご主人からは切実なひと
も……。



「車のために早く除雪してくれるんだけど、
除雪した雪が歩道に積まれて人が歩きにく
くなるのは残念だな」

こうした改善点はありながらも、移住の先
途として、田舎暮らしに慣れる人には伯耆町
を推薦したいとおっしゃる谷口夫妻。

郷土愛に根づいた様々な意見を大切に
受けとめて、行政もさらに住みよいまちづく
りに取り組んでいるとご答えます。

谷口豊武さん、秀子さん

伯耆町丸山
谷口豊武さん
ファミリー

◎家族構成 ご夫婦
◎移住日 2000年7月移住
◎移住前のご住所 ドイツ(ウァインハイム)
◎現在のお仕事 無職(元自動車部品メーカー 研究員)



住んでみて、はじめて見える景色。

13	9	5	1
14	10	6	2
15	11	7	3
16	12	8	4

1.日野町奥津地内からの大山の朝焼け(大山百景より) 2.日野町明地津からの眺め(大山百景より) 3.大山林道 4.松江市枕木山山頂より眺める火山からの夜明け(大山百景より)
 5.信濃町よりコスモス畑と大山 6.朝霧の牧場(信濃町百景「牧場の朝」撮影:後藤栄) 7.雪覆った火山南壁 8.大山から眺める米子市の夜景
 9.春を迎えた大山南壁 10.夕焼けの大山笠堂 11.樹木富原のすずき 12.江府町火山鐘楼の紅葉 13.赤く染まる火山山頂の様子
 14.月夜に輝く雫の像(信濃町百景「月に映える」撮影:加藤正純) 15.水面に映る冬木立(信濃町百景「冬木立」撮影:後藤栄) 16.南部町地内からの大山(大山百景より)

実際に気になる 生活の変化



伯耆町ってどこにあるの？

鳥取県(伯耆町(ほうぎょうちょう))は鳥取県の西部地方、大阪から車で約3時間半、中国道・米子道を経由して日本海方面へ。日本有数の名山(大山(だいせん))と日本海に挟まれた自然豊かな行楽地として関西方面では【関西の軽井沢】と呼ばれ、毎年多くの観光客が訪れます。



伯耆町ってどんな町？

1 国立公園 大山

日本海と大山に挟まれ、自然豊かな環境と観光業・製造業・農業を中心とした産業の発達した住みよく、暮らしやすい環境に恵まれた町です。



2 各種リゾート施設

大山周辺には、西日本で最大規模の(ペンション村)と、プライベートな空間を楽しむ(ペンション)村があり、平日の癒し体験を求め多くの観光客が訪れます。



3 酪農産業

誰大な大山のふもとでは、乳牛を放牧する酪農も盛んに行われています。またその放牧の姿が観光客に喜ばれ、レジャー施設を伴う放牧場もあります。



4 JRR 伯備線

山陰と山陽(岡山)をつなぐJRR伯備線、伯耆町内にも3つの駅があり、交通中枢の一角を担っています。また伯耆町の付帯産業として、広がる菜の花畑は、伯耆町の春の風情として親しまれています。



平均降雨量	142mm/月
平均日照	147時間/月
平均降雪 (降雪観測月の平均)	米子 107mm/月 大山 1210mm/月
平均気温	(年間) 15.2℃/月 (2月) 3.4℃/月 (7月) 27.4℃/月

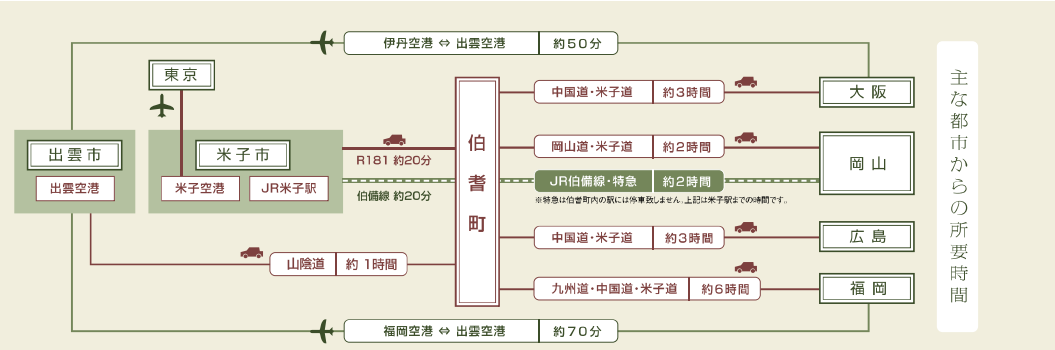
5 日野川

鳥取県の三大河川の一つ、一級河川(日野川)の清流。6月上旬のフユ解禁日には、待ちに待った大勢の釣りファンで賑わいます。



6 農業・稲作

伯耆町は、平野部から山裾部の広大な田舎にわたる田舎風景が広がっています。それぞれの農家が先相より受け継いだ肥沃な田圃と、日野川の清流、大山の伏流水により、美味しいお米を毎年収穫しています。



教育環境

伯耆町(ほうぎちょう)では、次世代を担う子どもたちが夢と希望にあふれた学校生活を送っています。社会性や自立性、創造性を育てることを目標に、様々な取り組みがなされ、情報化や国際化に対応し、子どもたちの興味や関心、意欲を大切にしながら個性を大切にした教育を推進しています。



日光小学校 冬の運動会

保育所5園・小学校5校・中学校2校
環境を活かした教育が充実。

学校内の学習はもちろん、環境を活かした自然と触れあえる様々な体験学習や交流学習を通して、地域のふれあいや、自然の共存を学んでいます。また、保護者の方にも安心なご近所同士や地域住民とのつながりで大切なお子さんを一緒に育てていく、昔ながらの子育てが色濃く残っています。

医療環境

伯耆町には現在、病院2ヶ所・医院4ヶ所
歯科医院4ヶ所があります。
また近隣の米子市の医療機関が容易に利用できる
ことから、高水準の医療を受けることが可能です。

伯耆町内の医療機関

大山リハビリテーション病院	内科	リハビリ科	呼吸器科	精神科	神経内科			
武田医院	内科	外科	放射線科	消化器科				
田中外科医院	外科	整形外科	内科	ペイン疼痛外来				
仲村医院	内科	外科						
飛田医院	循環器科	小児科	消化器科	内科				
伯耆中央病院	内科	小児科	外科	整形外科	脳神経内科	眼科	リハビリテーション科	耳鼻科
E歯科クリニック	歯科	小児歯科	歯科口腔外科					
小田歯科医院	歯科							
篠原歯科医院	歯科	口腔外科						
下村歯科医院	歯科	小児歯科						

近隣の医療機関

米子医療センター (米子市・車で15分)	博愛病院 (米子市・車で30分)	山陰労災病院 (米子市・車で20分)	鳥取大学医学部附属病院 (米子市・車で20分)
その他の近隣の医療施設	<ul style="list-style-type: none"> ○近隣の産婦人科医(車で20分以内にある産婦人科) 11ヶ所 ○近隣の小児科医(車で20分以内にある小児科) 55ヶ所 		



健康診断



田園風景の中を歩く風景(写真:伯耆町吾妻(豊後)後藤 実)



日野川水質調査の体験学習



昔ながらの手植えによる田植え体験学習



スクールバスでの登下校風景

保育所・育児相談

伯耆町には保育所が5園あり、各町の保育サービスを行っています。また育児相談などを行う子育て支援センターを開設しているほか、児童館が1ヶ所あります。「生活や遊びを通して、生きる力の基礎を身につける」を目標に保育を行っています。親子遊園、お楽しみ会、お山屋さん(こい)、小学生との交流会、おまき(ハピ)おまきなど年間を通じて計画しています。

放課後児童クラブ

保護者が共働き、あるいは母子家庭、父子家庭などの理由により、放課後から午後6時までの間、保護者及び家族が不在になる児童平成23年度から、小学校1年生から4年生を対象に、放課後の学習・保育事業を実施しています。



888のクラブ



乳幼児健診

町民の元気が町の元気

町民一人ひとりが、幸せで豊かな生活を送っていくためには、地域に密着した福祉の充実が不可欠です。私たちの町でも、社会福祉協議会を中心として、デイサービスなど地域に密着した福祉活動を行っています。町民自らの健康づくりを基本としながら、きめ細やかな保健医療福祉サービスを提供する体制づくりを推進しています。

保健福祉施設

保健福祉センター・福祉センターが整備され、各種健診や健康指導等を実施しています。また、食生活改善や介護予防などの活動を通じて、地域の各種組織・団体等と一体となった健康作りを推進しています。

保健福祉施設全15ヶ所。

岸本老人福祉センター	岸本保健福祉センター(岸本温泉 ゆうあいビル併設)	岸本保健福祉センター(岸本温泉 ゆうあいビル併設)
岸本福祉センター		

※記載されている数字は2008年12月現在のデータです。(ホームページ調べ)

保育所5園

満口中学校 全校生徒 121人 	岸本小学校 全校児童 291人 	日光小学校 全校児童 14人 	溝口小学校 全校児童 137人 	二部保育所 入所児童数 25人 	ふたば保育所 入所児童数 53人 	あさひ保育所 入所児童数 44人
岸本中学校 全校生徒 209人 	八郷小学校 全校児童 76人 	二部小学校 全校児童 34人 	溝口保育所 入所児童数 103人 	こしき保育所 入所児童数 126人 		

※児童・生徒数は2010年5月1日現在
入所児童数は2010年12月1日現在のデータです。

生活環境

図書館・公民館が6施設。様々な教室や催しが企画され、町民の交流や情報交換の場として利用されています。

生涯を通じて自分を高めることの出来る町を目指し、様々な公民館活動などが展開されています。陶芸教室などの趣味の教室から文化講座など多彩な催しが町内各所の公民館で行われています。こうした活動は同じ趣味や関心を持つ人との出会いがあり、仲間の輪が広がる良い機会でもあります。年齢や性別にかかわらず、文化活動やスポーツ活動で生涯を通じて自分を高めることが豊かな暮らしに結びつけていきます。

主な公民館教室・同好会
囲碁同好会、大正琴同好会、染物同好会、歌唱クラブ、舞踊教室、俳句教室、フットボールクラブ等
ヨリ方教室、太極拳教室、陶芸同好会、英会話教室ほか



ふれあいデイサービス(折り紙教室)



伯耆町野球大会



なまよしクッキング



二部公民館
岸本公民館(図書館併設)
日光公民館
溝口公民館(図書館併設)

総合スポーツ公園やキャンプ場などに緑に囲まれた、爽やかな息吹を感じられる施設が充実しています。体育館・武道館も4施設あります。

野球場、サッカー場、ラグビー場、遊具やランニングセンターなどがあり、多くの人が観光途中に立ち寄ります。
【総合スポーツ公園】を中心に、B&O海洋センターや夏まつには地元の人をはじめ、観光客でも賑わいます。
【丸山ふれあいの森キャンプ場】など豊かな自然を生かした施設があり、地域住民の交流の場として活用されています。



B&O海洋センター

丸山キャンプ場

総合スポーツ公園



町民武道館



岸本武道館

暮らしの情報

伯耆町の良さは大自然だけではなくありません。自然と街が近いからこそ叶う「暮らしやすさ」。これこそが最大の魅力です。

いくつ大自然の中で暮らしてもやはり買い物が出ない、交通手段がない地域では暮らしていくというのが現実です。伯耆町は主要な場所から車で約10分以内、ショッピングセンター、J・Rの駅、銀行、郵便局、役場、レストランなどに行けば、生活必需品を維持したままでも自然と共存する町です。またそろった環境を維持してきた町です。



A-COOPみぞく(食料品・日用品雑貨)



町内電車のデマンドバス



JR伯耆溝口駅



バスが伯耆(複合商業施設)

※詳しい暮らしの情報は各県の別紙をご覧ください。

伝統行事 交流行事

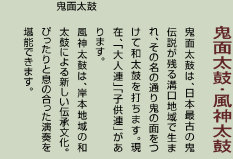
町民により長年守られてきた伝統行事やイベントが多数あります。そして、地域住民や周辺地域の住民の交流の場として毎年盛んに行われます。

岸本きないや祭(岸本駅前)

深き町の人々の秋の季節を飾る伝統行事として昭和9年からスタートした「のど地蔵(大いん)祭り」です。また「なまよし」は地域の方言として、おどろけの味、風神太鼓、舞出しなど様々な催しが行われます。



風神太鼓



鬼面太鼓

蛸舞式神事
蛸舞式神事は日本三大(蛸舞式神事)の1つで、毎年11月22日(土)に、蛸舞式神事を行います。蛸舞式神事は、蛸舞式神事を行います。蛸舞式神事は、蛸舞式神事を行います。



鬼面太鼓

鬼面太鼓・風神太鼓
鬼面太鼓は、日本最大の鬼面太鼓祭りの一つです。毎年11月22日(土)に、鬼面太鼓祭りを開催します。鬼面太鼓祭りは、鬼面太鼓祭りを開催します。

溝口春の彼岸市(伯耆溝口駅前)
大正14年に始まった春の彼岸市は、今でも毎年恒例のイベントとして開催されています。毎年3月10日(土)に、溝口春の彼岸市を開催します。溝口春の彼岸市は、溝口春の彼岸市を開催します。



フェスティバルディアマスマスミ

フェスティバルディアマスマスミ
樹木園芸祭りのひとつ、樹木園芸祭りと共に開催されるイベントです。毎年10月10日(土)に、フェスティバルディアマスマスミを開催します。フェスティバルディアマスマスミは、フェスティバルディアマスマスミを開催します。

オールジャンジュニアトライアスロンin伯耆



オールジャンジュニアトライアスロンin伯耆
大山の雄大な自然を背景に開催されるトライアスロン大会です。毎年11月10日(土)に、オールジャンジュニアトライアスロンin伯耆を開催します。オールジャンジュニアトライアスロンin伯耆は、オールジャンジュニアトライアスロンin伯耆を開催します。

森と清流の里 ふれあい祭



森と清流の里 ふれあい祭
森林水産物等の販売を兼ね、市民の憩いの場となるイベントです。毎年10月10日(土)に、森と清流の里 ふれあい祭を開催します。森と清流の里 ふれあい祭は、森と清流の里 ふれあい祭を開催します。

きしもと 豊年盆踊・花火大会



きしもと 豊年盆踊・花火大会
きしもと町の盆踊大会です。毎年8月10日(土)に、きしもと 豊年盆踊・花火大会を開催します。きしもと 豊年盆踊・花火大会は、きしもと 豊年盆踊・花火大会を開催します。

山の大展望 とれたて市



山の大展望 とれたて市
新郷地区の農産物を販売するイベントです。毎年10月10日(土)に、山の大展望 とれたて市を開催します。山の大展望 とれたて市は、山の大展望 とれたて市を開催します。

氷水スキー場開き祭



氷水スキー場開き祭
氷水スキー場の開き祭です。毎年12月10日(土)に、氷水スキー場開き祭を開催します。氷水スキー場開き祭は、氷水スキー場開き祭を開催します。



仕事帰りにも楽しめるナイタースキー

大山榭水高原 スキー場

鳥取県の西部、国六条大山(たけのこ山)に広がる榭水高原。日本一の絶景大山大山と眼下に広がる日本海を同時に体験できる絶好のスポットです。夏には高原の爽やかな風を感じられます。そして冬には大勢のスキーヤーやスノーボーダーが遊びます。日本海を眼下にしたから滑降も、他では味わえない。伯耆町ならではのスキーリゾートライフを楽しめます。



グレンアの風景



休憩には榭水フォードステーション

植田正治 写真美術館



人工湖の想き大山

とっとり花回廊



フラワードーム



ヨーロッパアンガーデン



ムーンライト・フラワーガーデン

鬼の像

日本最大の鬼面彫刻の鬼面彫刻は、愛媛県今治市の鬼の像「鬼の像」(鬼面彫刻)に由来する。その鬼の像は、鬼面彫刻の鬼面彫刻。鬼面彫刻の鬼面彫刻は、鬼面彫刻の鬼面彫刻。鬼面彫刻の鬼面彫刻は、鬼面彫刻の鬼面彫刻。



大山アークカントリークラブ



大山平原ゴルフクラブ



大山アークカントリークラブ



大山ゴルフクラブ



大山平原ゴルフクラブ



大山アークカントリークラブ



地藏滝の泉

「の湯」は、地蔵滝の湯。1回1回の名水。環境自然の恵み。水は清く、味は甘く。水は清く、味は甘く。水は清く、味は甘く。水は清く、味は甘く。



大山まきばは、大山まきば。大山まきばは、大山まきば。大山まきばは、大山まきば。大山まきばは、大山まきば。

大山まきば みるくの里

見どころ、行き処。

伯耆町の観光名所と 周辺地域のご案内

鳥取 米子市

みこ

伯耆町から近しい山陰地区、米子市です。米子市は、米子市。米子市は、米子市。米子市は、米子市。



皆生温泉



皆生トライアスロン



赤子者の夏祭り(いりね祭)



中海側から撮影した米子市上空からの眺め

鳥取 境港市

さかい

日本海側最大の水産都市。『ゲゲゲの鬼太郎』発祥の地



境港市の「樹のつとめ」



松葉蟹



木木しげるロード 鬼太郎ブロンズ像

岡山 赤山高原

岡山県真庭市 車で15分 自動車で10分



放牧中のジャージー牛

大山の裏側に広がる 牧歌的な風景の高原。

大山の裏側に広がる、牧歌的な風景の高原。大山の裏側に広がる、牧歌的な風景の高原。大山の裏側に広がる、牧歌的な風景の高原。

鳥根 松江城

まつえ

日本三首都のひとつ 風情たたら水の都。



松江の風物詩 宍道川の夕焼け



松江城風物詩の橋を一周する堀川散策

鳥根 出雲市

いさよ



出雲大社

出雲市は、出雲市。出雲市は、出雲市。出雲市は、出雲市。出雲市は、出雲市。

全区画温泉付 ロイヤルミライ太山リゾート

春は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色
四季に富んだリゾートライフ。



森住家
モニターハウス
お気軽にご覧いただけます。
※モニターハウスは販売物件対象ではありません。

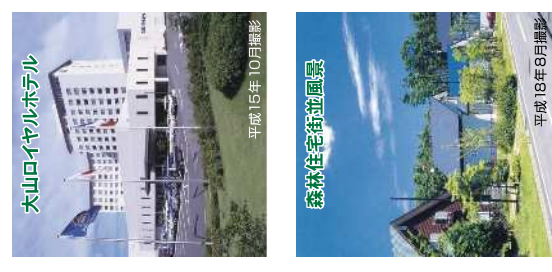


● 総区画数:712区画 ● 販売済み:465区画 ● 建築済み:310棟 ● 建設済み:310棟 (H23.1.14現在)

【ロイヤルミライ太山リゾート全体物件概要】 ● 名称/ロイヤルミライ太山リゾート ● 所在地/鳥取県西伯郡吉野町丸山字中相1647-32地 ● 交通/JR伯耆線「岸本駅」より約6.2km車約10分 ● 総開発面積/約101万㎡ ● 総区画数/712区画 ● 今般販売区画数/28区画 ● 地目/山林 ● 都市計画/無指定(都市計画区域外) ● 建ぺい率/12% ● 20% ● 人口密度/24% ● 50% ● 容積率/無指定(ただし10mまでの高さ制限あり) ● 鳥取県景観形成条例の遵守が必要 ● 道路/4m~7m(公道、アスファルト舗装) ● 私道負担/なし ● 開発許可/番号/昭和162年6月30日付鳥取県指令受審1第13号知事許可済、昭和162年10月5日付自第122号県知事受理、平成5年1月18日付鳥取県指令受審1第9号 ● 設備/電気、中国電力、ガス、戸別プロパン水道、大和ハウス工業(株)の専用水道(敷地内引込済)、下水道、集中浄化処理 ● 温泉/敷地内配管済 ※温泉は入浴時に加熱する必要があります ● その他の設備/消火栓、U字溝、街灯など ● 共益費/管理費/月額1,890円、建築後4,200円、汚水処理施設維持管理協力費、月額840円、汚水基本使用料、月額(基本料金、建築後)2,310円 ● 水道基本使用料/157,500円 ● 建築後1,995円 ● 温泉基本使用料/月額(基本料金、建築後)3,465円、それぞれ消費税込み ● 共用施設維持管理分担金(土地契約時)/105,000円 ● 水道加入金(建築時)/157,500円 ● 汚水処理施設分担金(建築時)/105,000円 ● 管理(株)ダイワサービス(委託) ● 手付金等の保全措置/西日本住宅産業信用保証(株) ● 区画面積/601㎡(1区画)~1,485㎡(1区画) ● 価格/825万円(2区画)~1,594万円(1区画) ● 最多販売価格帯/1,400万円台(9区画) ● 事業主/売主/大和ハウス工業(株) ● 山陰支店 〒683-0801鳥取県米子市新開5丁目1番13号 TEL0859-34-6525 ● 取引条件有効期限/平成23年3月31日 ● 区画の一部について、大和ハウス工業(株)の地役権が所有権移転登録時に設定されます。 ● 土地販売総額には温泉利用一時金105万円(利用時より10年間で返済)が含まれています。10年毎に更新料(31万5,000円)が必要です。

ACCESS

岡山ICから
約2時間15分
中国池田ICから
約3時間
松江中央ICから
約50分



Daiwa House
大和ハウスグループ

大和ハウス工業株式会社

URL <http://www.daiwahouse.co.jp>

山陰支店 〒683-0801 米子市新開5丁目1番13号
山陰森林住宅営業所 ☎0859-34-6525

宅地建物取引業者免許番号:国土交通大臣(13)第245号
建設業許可番号:国土交通大臣許可(特-22)第5279号
(社)鳥取県宅地建物取引業協会(社)中国地区不動産公正取引協議会加盟

森林育成紙™使用 私たち大和ハウスグループは、「共創共生」の基本姿勢のもと、健全な森林育成のために、当用紙には森林育成紙™を使用しています。

お問い合わせ、資料のご請求、お申し込みは
現地総合案内所

ウェルカムオフィス
☎0120-33-7793
URL <http://www3.daiwahouse.co.jp/shinrin/daisen/>

— ウェルカムオフィス —
〒689-4108 鳥取県西伯郡
伯耆町丸山字上ノ原1803-784
☎0859-68-4107
営業時間:午前9時~午後5時
※(火)(水)定休日

交通機関 連絡先一覧

JR岸本駅	JR西日本伯備線の駅	伯耆町押口96	(0859)68-2174
JR伯耆溝口駅	JR西日本伯備線の駅	伯耆町溝口776	
米子自動車道 溝口インター	米子自動車道 乗降口	伯耆町金屋谷1463-1	(0859)63-0587
日ノ丸バス 米子支店	伯耆町内を通過する路線バス	米子市祇園町2-241	(0859)32-2121
日本交通 米子営業所	伯耆町内を通過する路線バス	米子市目久美町55	(0859)33-9111
日本交通 岸本営業所	伯耆町内にあるタクシー乗り場	伯耆町押口93-16	(0859)68-2047
溝口タクシー	伯耆町内にあるタクシー乗り場	伯耆町溝口156-1	(0859)62-1030
デマンドバス配車センター	伯耆町が運営するデマンドバス	伯耆町溝口647	0120-62-0734



伯耆溝口駅



伯耆デマンドバス

町内金融機関 連絡先一覧

山陰合同銀行 岸本支店	伯耆町吉長40-7	(0859)68-2011
山陰合同銀行 溝口出張所	伯耆町溝口641	(0859)62-0611
鳥取銀行 岸本出張所	伯耆町岸本60-6	(0859)68-3313
鳥取銀行 溝口出張所	伯耆町溝口196-1	(0859)62-1313
JA鳥取西部 岸本支所	伯耆町吉長104-1	(0859)68-2211
JA鳥取西部 溝口支所	伯耆町溝口392	(0859)62-0501
JA鳥取西部 八郷支所	伯耆町久古1038-1	(0859)68-2030
岸本郵便局	伯耆町吉長23-9	(0859)68-3000
溝口郵便局	伯耆町溝口424-3	(0859)62-1000
八郷郵便局	伯耆町真野1057-1	(0859)68-2029

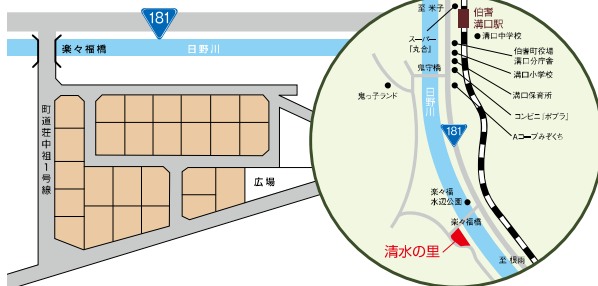


伯耆町役場
 〒689-4133
 鳥取県西伯耆郡伯耆町吉長37番地3
 電話 (0859)68-3111 FAX(0859)68-3866
 平日 あさ8時30分～夕方5時15分

●伯耆町役場溝口分庁舎 〒689-4201 鳥取県西伯耆郡伯耆町溝口647
 電話 (0859)62-0711 FAX(0859)62-7172 平日 あさ8時30分～夕方5時15分

伯耆溝口駅より車3分 上下水道完備。 清水の里団地 宅地分譲情報

18,900円/㎡
 1区画金額 4,775,274円～(面積 252.66㎡～)



お申し込み先・売主 伯耆町役場 地域整備課 <http://www.houki-town.jp/>

〒689-4133 鳥取県西伯耆郡伯耆町吉長37番地3 TEL(0859)68-5539

鳥取・伯耆町 大山と暮らす 別冊 暮らしの情報手帳

伯耆町役場・生活環境に関するお問い合わせ 連絡先一覧

届け出・証明			
住民票等の証明書発行	住民票・戸籍印鑑証明等の証明の発行	住民課	(0859)68-3115
転入・出生届等の届出	転入・出生届等の届出に関する事	住民課	(0859)68-3115
印鑑登録	印鑑登録に関する事	住民課	(0859)68-3115
国民年金	国民年金に関する事	住民課	(0859)68-3115
各種税関係	各種税金や税の証明、家屋の評価等に関する事	住民課 税務室	(0859)68-3114

保健・福祉			
高齢者福祉	高齢者福祉に関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534
介護保険	高齢者に関する相談や介護に関する事	健康対策課 生活相談室	(0859)68-5535
障がい者福祉	障害者手帳や各種支援等に関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534
児童福祉	子ども手当やひとり親家庭に関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534
子育て支援	育児サークル、子育てに関する各種教室(育児学級・離乳食教室等)	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
	子育て支援センターの利用に関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534
母子保健	母子手帳や健診等に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
健康づくり	住民健康診査や各種運動教室等に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
予防接種	高齢者インフルエンザ・子供の予防接種に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
国民健康保険	国民健康保険に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
長寿医療(後期高齢者医療)	長寿医療(後期高齢者医療)に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
医療費助成	医療費助成に関する事	健康対策課 健康増進室	(0859)68-5536
地域福祉活動	地域福祉活動や福祉ボランティアに関する事	伯耆町社会福祉協議会	(0859)68-3781

教育関係			
保育所	保育所の入園手続き等に関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534
小中学校	小中学校の転入手続き等に関する事	教育委員会事務局 総務学事室	(0859)62-0927
放課後児童クラブ	放課後児童クラブに関する事	福祉課 福祉支援室	(0859)68-5534

生活環境			
家庭ごみ	家庭ごみの回収日等に関する事	地域整備課 環境整備室	(0859)68-5539
ペット	犬を飼うときや狂犬病の予防接種に関する事など	地域整備課 環境整備室	(0859)68-5539
上下水道	引越し時の上下水道に関する手続き	地域整備課 上下水道室	(0859)68-5540
防災行政無線	防災行政無線に関する事	総務課	(0859)68-3111
ケーブルテレビ	ケーブルテレビに関する事	企画課 町づくり推進室	(0859)68-3113
		NHK 山陰テレビ	(0859)29-2211
農地の輪転	農地の輪転に関する事	農業委員会事務局	(0859)62-0715
就職・求人情報	ハローワーク	米子公共職業安定所	(0859)33-3911
		米子公共職業安定所根拠出張所	(0859)72-0065
電気	引越し時の電気に関する手続き	中国電力	0120-211-476
電話	引越し時の電話に関する手続き	NTT西日本	116